

5月12日は「民生委員・児童委員の日」です



# 地域の身近な相談相手 民生委員・児童委員



地域のみなさんの困りごとなどを受けて、行政や専門機関へ繋げる  
「民生委員・児童委員」を知っていますか。  
この特集では、その活動内容と委員の声を紹介します。

## 私たちのまちの繋がりを守る

「民生委員・児童委員」は、厚生労働大臣から委嘱を受けて活動する特別職の公務員です。主任児童委員という、児童福祉に関する問題を専門に担当する委員もいます。

福祉に関する悩みごとや困りごとを抱える人の相談に応じ、適切な関係機関へ繋ぐ大切な役割を担っており、現在市では136人が民生委員・児童委員として活動しています。

## 地域の見守り活動が役割

地域の事情に詳しい民生委員・児童委員が、地域の見守りや相談・支援、地域福祉活動などを行っています。日常生活で、心配事や困り事があっても「相談できる人がいない」「どこに相談したらいいかわからない」ということはありませんか。そんなときは、身近な相談役である民生委員・児童委員に相談してください。

## 民生委員・児童委員協議会活動で知識を増やす

定期的に校区会や研修会に参加し、情報交換や問題解決の対応方法を話し合ったり、各種研修会で知識を習得したりしています。また、守秘義務があるため、安心して相談できます。

## 地域で活動している民生委員・児童委員の声を紹介

高齢者世帯、子育て中の世帯などの  
状況把握や見守りのため、  
担当地域の家庭への訪問活動



かじわら たかふみ  
梶原 孝文さん（写真左から2番目）

今回は、70歳以上の独居の高齢者を中心に見守り活動を行いました。いざというときにすぐに対応できるように、消防団との連携も行っています。地域のみなさんの安心安全を守ることが自分の使命だと思っています。地域の共助を大切に、今後も活動を続けていきたいです。

児童の登下校時の声かけや  
見守り活動



はらだ いわお  
原田 巖さん

通学時の見守り活動を行っています。子どもたちの笑顔や成長を見ることがやりがいで、毎日元気をもらっています。近くの公園のごみ拾いも行っていたのですが、私の体調が悪いときに子どもたちが進んでごみ拾いをしてくれ、いつも見てくれているのだなと感動しました。